

## 事務事業評価表

記入年月日	平成16年4月20日			
平成16年度	事業コード	11310	電話	042-769-8355
担当部課名	保健福祉部	障害福祉	課	
事務事業名	支援費制度経費			
予算上の事務事業名	支援費制度経費			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第3節	障害者の自立支援と社会参加	15年度
施策名	第1施策	自立した生活を実現するための環境づくり	

## 2 実施根拠及び関連法令等

<ul style="list-style-type: none"> <li>身体障害者福祉法第17条の4、第17条の10等</li> <li>知的障害者福祉法第15条の5、第15条の11等</li> <li>児童福祉法第21条の10等</li> </ul>
---

## 3 事務の区分

自治事務
------

## 4 経費の区分

義務的経費
-------

## 5 事務事業の分類

市単独事業
-------

## 6 受益者負担

なし
----

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)	
支援費制度の円滑な運営を目的とする。(支援費制度に係る事務的経費)	身体障害者、知的障害者、障害児	
	対象数	単位
	15,120	人
(3)平成15年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容		
制度の円滑な運営を行うための県連絡調整会議、運用会議への出席(年16回) かながわ支援費支払総合システムに係る運営委託 支援費事業者情報提供システムの運用委託 その他消耗品の購入		
(4)個別計画の概要	概要	
計画名	相模原市障害者福祉計画	障害者を主体とした施策を総合的に推進し、各種サービスを体系的に提供する。実施計画(中期H15~18) 支援費制度の円滑な運営及びサービス提供基盤の整備
計画年次	10年度~	22年度

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

16,17年度は目標値

	指標名	指標式・指標の単位	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				13	14	15	16	17
成果指標	かながわ支援費支払総合システム登録事業者数	かながわ支援費支払総合システムに登録した事業者数	かながわ支援費支払総合システム登録事業者数の推移により、サービス提供基盤の整備度を見る。			1,982	2,643	3,000
活動指標	かながわ支援費支払い総合システム運用会議等の開催	かながわ支援費支払総合システムの適切な運用に係る問題点等の解決に向けた会議の開催数	会議の開催数により問題解決に向けた活動の度合いを見る。			16	16	16

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

		平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
		決算	決算	決算(見込み)	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額			8,939	5,601	5,601
	人員・時間数			188.0	188.0	188.0
	人件費			747	747	747
	その他経費					
	合計	0	0	9,686	6,348	6,348
特定財源						
対象数(人)			15,120	15,267	15,362	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	640.6	415.8	413.2	

10 個別評価(担当課による一次評価)

(1)達成度 評価 A ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	支援費制度の円滑な事業実施のために県内で統一システムを作成したことにより、事業者からの契約情報及び請求情報または利用者情報の適切な管理が行えている。
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要があるシステムにかかる運営委託料等については、人口割で負担している。
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		
		説明	支援費制度事業を行っていくために必要な経費(委託料等)を支出することで支援費制度を円滑に実施することができており、有効であるといえる。
(4)効率性 評価 A ▼	A:優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 支払いにかかる事務処理や情報提供のサービスを委託することにより、市が行うよりも効率的に事業を実施することができている。
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	システムにかかる運営委託料等については、人口割で負担している。
(6)成果の向上及び費用対効果を高めるための方策		(7)今後の課題となっていること	
今後とも県連絡調整会議を通じ、経費の削減に努める。		情報提供サービス(支援費情報サービスかながわ)の効果的な活用。	

11 総合評価(担当課による一次評価)

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		神奈川県内の自治体においても、同システム(かながわ支援費支払総合システム)を共有して使用しているため、同様の経費を要している。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	支援費制度事業を円滑に実施する上で、事業者への支払いや支援費事業者情報提供等を行うこと及び運営に係る経費であることから継続が必要である。
<input type="checkbox"/>	完了・廃止	
<input type="checkbox"/>	完了(廃止)済	

12 二次評価コメント(行政評価会議による二次評価)

--